

## 可燃物処理施設整備事業について

### (プラント整備・運営事業の進捗状況)

東部広域では、可燃物処理施設の整備・運営事業について、建設工事と20年間の運営管理業務を民間事業者に一括して長期的かつ包括的に発注する、いわゆる「DBO方式」により、9月1日に総合評価一般競争入札の公告を行いました。

#### 1. 入札公告の主な内容

##### (1) 施設概要

- 焼却炉形式……連続運転式ストーカ焼却炉（発電設備付き）
- 規模及び炉数……1日当たり240t（120t/日・2炉）

##### (2) 事業期間

- 契約締結の日から平成54年7月末まで（建設期間+運営期間20年）

##### (3) 入札応募者の構成

- 企業グループ方式（設計・施工事業者+運営・管理事業者）
- ※ただし、設計・施工事業者が運営・管理事業者の資格要件を満たす場合は、単独企業での応募も可

#### 2. 総合評価による落札者の選定

##### (1) 評価点の配分

評価点（100点）＝技術評価点（60点）＋価格評価点（40点）

##### (2) 価格評価

###### 【予定価格（税抜）】

建設工事費及び運営管理費の合計	32,554,000,000円
内訳：建設工事費	19,371,000,000円
運営管理費	13,183,000,000円

##### (3) 技術評価

下表のとおり

技術評価における評価項目及び配点

区分	評価項目	配点	小計
1. 万全の環境保全対策を講じた施設とすること	1 ●生活環境保全に配慮した設計及び施設運営	20	48
	2 ●生活環境保全に配慮した施工計画	16	
	3 ●公害防止強化に向けた独自の取り組み	12	
2. ごみを安全かつ安定的に処理できる施設とすること	4 ●ごみを適正処理することができるシステムの構築及びごみの変動に対する対応	20	68
	5 ●リスクマネジメント及びモニタリング計画	16	
	6 ●長期安定稼働と長寿命化への対応	16	
	7 ●災害対応	16	
3. 資源の循環とごみの持つエネルギーの有効利用に貢献する施設とすること	8 ○ごみエネルギーの有効利用	12	36
	9 ○売電収入強化に向けた取り組み	12	
	10 ○焼却灰等最終処分量の低減	12	
4. 周辺環境との調和と多様な機能により地域が誇りに思える施設とすること	11 ●外観デザイン	12	72
	12 ●環境学習・啓発機能	12	
	13 ●地域社会への貢献	16	
	14 ○地域経済への貢献	建設工事関係 16 運営管理業務関係 16	
5. 運営管理が容易で経済性・耐用性に優れた施設とすること	15 ●配置計画	16	76
	16 ●動線計画	16	
	17 ●運営管理計画	16	
	18 ●施工計画	12	
	19 ●事業費等の低減	16	
		300	300

●定性評価 ○定量評価 又は 定量評価と定性評価の併用

- (4) 審査及び選定・・・本組合が条例に基づき設置した専門家等で組織する「可燃物処理施設整備・運営事業者選定委員会」において実施

可燃物処理施設整備・運営事業者選定委員会名簿

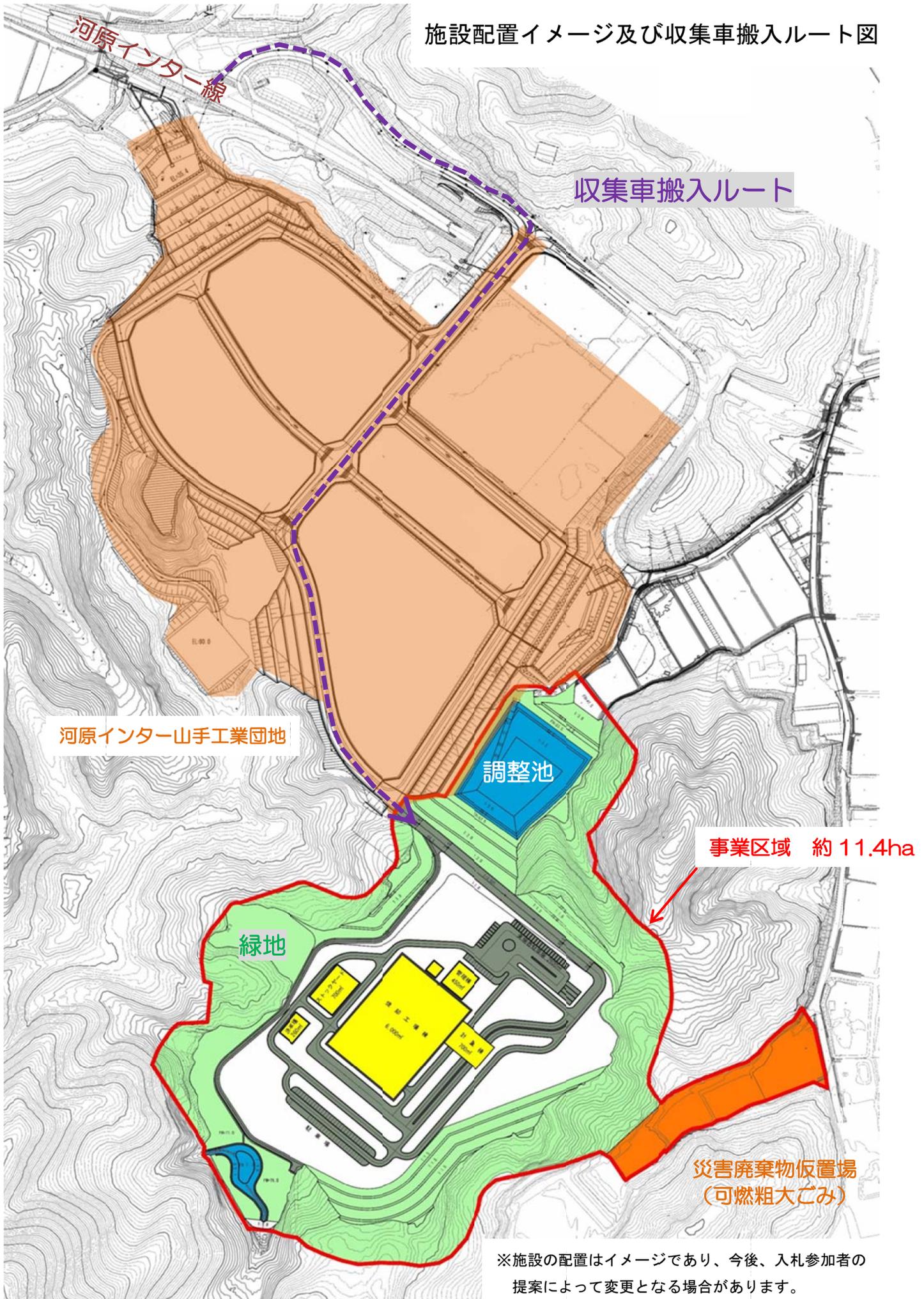
所 属	氏 名	備 考
鳥取大学名誉教授	道上 正規	委員長
岡山大学名誉教授	田中 勝	副委員長
一社) 廃棄物処理施設技術管理協会名誉会長	寺嶋 均	
元東京都環境公社環境技術部長	谷川 哲男	
ゆうわ総合法律事務所 弁護士	松本 啓介	
鳥取県東部広域行政管理組合副管理者	羽場 恭一	(鳥取市副市長)

### 3. 入札等のスケジュール

- ・ 事業概要説明書の公表：平成 29 年 7 月 31 日
- ↓
- ・ 入札公告：平成 29 年 9 月 1 日
- ↓ 入札参加申込書提出
- ・ 資格審査結果通知：平成 29 年 10 月 11 日
- ↓
- ・ 入札参加者から技術提案書の提出：平成 29 年 12 月 4 日～12 月 7 日
- ↓
- ・ 技術提案ヒアリング：平成 30 年 3 月中旬～下旬
- ↓ (技術評価点の決定)
- ・ 入札〔開札〕：平成 30 年 4 月中旬
- ↓ (価格評価点の決定)
- ・ 落札者の決定・公表：平成 30 年 4 月下旬
- ↓ (総合評価の決定)
- ・ 基本協定の締結：平成 30 年 5 月上旬～中旬
- ↓
- ・ 基本契約の内容協議・契約、運営管理業務委託契約の内容協議・契約、  
建設工事請負契約の内容協議・仮契約：平成 30 年 5 月中旬～7 月上旬
- ↓
- ・ 東部広域臨時議会へ上程 (建設工事)：平成 30 年 7 月中旬～下旬

※基本契約及び運営管理業務委託契約については、建設工事請負契約の本契約締結を効力発生条件とする停止条件付き契約となる。

施設配置イメージ及び収集車搬入ルート図



全体スケジュール (案)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
敷地造成工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 工事着手</li> <li>● 議会(契約の議案の上程) (10月19・20日)</li> <li>● 入札(9月13日)</li> <li>● 入札公告(7月31日)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 工事完成(3月27日)</li> </ul>			
	<p>事業者選定作業・契約締結 (整備・運営事業者選定委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 入札公告(9月1日)</li> <li>● 事業概要説明書の公表(7月31日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヒアリング(3月中旬・下旬) ↓ 技術評価</li> <li>● 入札(開札) (4月中旬) ↓ 価格評価</li> <li>● 落札者決定・公表(4月下旬) ↓ 総合評価</li> <li>● 議会(契約の議案の上程) (7月中旬・下旬)</li> </ul>				
プラント整備・運営事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実施設計開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 工事着手</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本稼働(8月1日)</li> <li>● 済み全量受入れ(6月頃)</li> <li>● 試運転(4月頃)</li> </ul>

## 可燃物処理施設立地促進基金活用状況

(H29.10.1 現在)

### 1. 地権者集落に対する地域振興負担金

地権者集落が稼働予定期間（30年間）の地域コミュニティー、健康増進、防災安全等を行う経費を支援するため、各集落一律に支払うもの。

(単位:千円)

支払総額	H28年度 支払済額	備 考
294,000	29,000	同意書をいただいた6集落について、平成27年度までに5集落に4,900万円支払済み。1集落については、約4割の2,000万円を支払済み。平成28年度に残額2,900万円を支払済み。

### 2. 地域活性化事業交付金等

東部広域が実施又は地権者集落等が地域振興を図るために実施する事業等に対し支援するもの。

[平成28年度]

(単位:千円)

主な事業内容	支払済額
公民館の新築等 (山手 外)	20,065
広場の新設等 (釜口 外)	22,224
倉庫の整備等 (福和田 外)	16,553
防犯灯のLED化等 (郷原 外)	17,950
地元管理道・井手改修等 (高津原 外)	19,790
合 計	96,582

[平成29年度予定]

(単位:千円)

主な事業内容	支払見込額
公民館の新築等 (郷原)	17,543
倉庫の整備等 (郷原 外)	11,500
地元管理道・井手改修等 (山手 外)	19,400
合 計	48,443